

官公需施策に関する取り組み

福島県中小企業団体中央会

● 福島県の官公需適格組合

福島県では27組合が官公需適格組合証明を受けている。（令和6年7月現在）

【内訳】 工事3組合 物品4組合 役務20組合

● 国・県等への要望活動

本会が実施する知事との懇談会や、全国中小企業団体中央会が実施する中小企業全国大会の要望として、官公需の推進に関する要望事項を提出している。

● 福島県官公需適格組合連絡協議会

県内の官公需適格組合を会員とし、官公需適格組合の体制整備と受注拡大円滑化のために、研修会の開催や会員事業に関する連絡及び情報提供を行っている。

また、行政等へ官公需の積極的な推進の機会となるような要望活動を実施している。

【設立日】平成14年10月 【会員数】19組合（令和6年7月現在）

福島地区電気工事協同組合について

組合で建設業許可（電気工事業）を取得し、福島市より年間1,500灯を超える街路灯修繕業務を共同受注により受託し、業務を通じて住民の安全安心の確保に寄与している。現在は伊達市（R2）、二本松市（R6）を追加するほか、福島市の公園園路灯修理業務を受託。

また、福島市を始めとした県北地区の自治体に係る一般用電気工作物点検業務を受託し、年間300件以上の電気設備の点検業務を実施している。

さらに青年部活動として、高校生を対象とした業界理解促進のための学生セミナーを開催するなどの活動も積極的に展開し、明日の経営者づくりを目指している。

【組合概要】

- 設立日 昭和34年4月21日
- 組合員 120社（令和6年5月現在）
- 証明区分 役務
- 主たる受託業務 街路灯修繕業務
- 事務局体制 常勤理事 2名、職員 4名

学生交流セミナーの様子



福島地区電気工事協同組合について

- **イルミネーション設置工事等**

福島駅周辺の夏祭りの提灯電源工事や、毎年冬季に福島駅前を彩るイルミネーションの設置事業等を組合が請負い、ＬＥＤ照明を街路樹に装飾。



福島駅東口駅前広場イルミネーション

- **組合の提案営業による新たな業務の受注**

福島市に対し、道路照明の修繕、ＬＥＤ化の業務について、事業の計画、提案を行い、新たな業務の受注に繋がった。県内の他市においては、同様の業務を県外大手業者が受注し、地元業者が下請けとして参加する形となり、収益性のない業務となった事例があるが、本組合では市への提案を行うことで、共同受注を実現した。

このことが評価され、第35回電気工事業全国大会（東北・福島大会）において「事業改善・改革部門」で銅賞を受賞。